

## ●その他(関連ソフトウェアなど)

| 製品名                        | メーカー                 | 国内販売         | 用途・特徴                                                                     | 測定原理                                                          | 価格          |
|----------------------------|----------------------|--------------|---------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|-------------|
| Mass Profiler Professional | Agilent Technologies | アジレント・テクノロジー | ・GC/MSやLC/MSなどで測定されたMSデータを多変量解析で視覚化するソフトウェア (Lipid Annotatorもこのソフトウェアの一部) | 質量分析計の測定データを集約して、多変量解析で処理して表示                                 | 250万円～      |
| MassHunter Software        | Agilent Technologies | アジレント・テクノロジー | ・GC/MSやLC/MSの測定からデータ解析まで行うソフトウェア (Unknowns AnalysisはMassHunterの一部の機能)     | 質量分析計と通信し、得られたシグナルを3次元のデータファイルの形にして保存し、そのデータに含まれる3次元情報を表示し、解析 | ※製品にバンドルされる |

## アクアシステムが「mil-kin」に社名変更

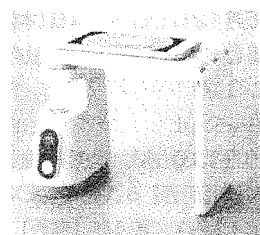
～スマホで観察できる顕微鏡が、衛生管理レベルや衛生意識の向上に貢献～

携帯型微生物観察器「mil-kin」(見る菌)を取り扱うアクアシステムは、3月6日付で「株式会社mil-kin」に社名変更、併せてオフィス移転を行った(3月6日は「見る菌」の日)。携帯型微生物観察器は、スマートフォンのカメラ機能を利用して菌などの観察ができる装置で、2017年6月にJIS規格が制定されている。

mil-kinの使い方は簡単で、検査箇所を拭き取った綿棒を水で懸濁したものを試料として、本体のレンズ部に1滴垂らすだけ。レンズの倍率は1,000倍で、1μm以上の大きさの菌やカビ、汚れなどが観察できる。食品現場ではガラスを持ち込めない場合が多いが、本品はプレバート不要なので、問題なく現場に持ち込める。HACCPの一般衛生管理レベルの向上に貢献するツールとして、衛生教育のツールとして注目されている。

同社は1986年から電解水生成装置の代理店業務を手掛けていたが、「電解水の殺菌効果を簡単に伝えたい」と考え、「動いている菌(生きている菌)に電解水を接触させ、

瞬時に菌の動きが止まる(菌が死ぬ)様子を顕微鏡で見せよう」という方法を着想。携帯型顕微鏡「mil-kin」を開発し、2016年より取り扱いを開始している。現在、mil-kinは食品工場だけでなく、飲食店、病院、歯科など、さまざまな現場で採用されている。



スマホで観察できる顕微鏡「mil-kin」(見る菌)

同社の狩野清史社長は、今回の社名変更について「今後の30年を見据え、『社会にインパクトを与えるイノベーション企業』として歩んでいく」とコメントしている。  
[新住所] 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-1 朝日生命大手町ビル2F

☎03-6262-5333 FAX03-6262-5334

[URL] <https://www.mil-kin.com>